



## 全42議案が賛成多数で可決し終了 日本共産党市議団は14件に反対

12月2日から始まった定例

市議会は提案されたすべての議案を22日に賛成多数で可決し終了しました。日本共産党市議団は提案された42議案のうち14件に反対しました。反対した議案の主な内容を紹介します。

### 国民健康保険料

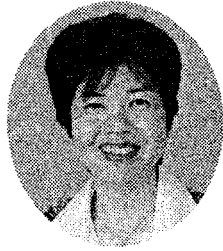
#### 延滞料が年14.6%

国民健康保険制度は加入者のほとんどが、高齢者や低所得者となっており、滞納に厳しい延滞料が課されることは社会保障の理念に反するものです。特に保険料の高さが指

あけまして

おめでとうございます

2008年が大変なこと続きの年であったために、新年を迎えても「おめでとう」が後に続かないと多くの声が新聞の投書欄や川柳に表れていました。



年末には大企業による『派遣切り』が容赦なく実行され、500人も解雇された労働者が東京の日比谷公園に設けられた『派遣村』へ集まり当座の食と寝所を得ました。

新自由主義経済の行く先はあくまでも利潤第一であり、人を人として見ないということであり、闘いはこれからです。政治が人の心を取り戻すためにも、解散総選挙で新しい政治(人が人として大切にされる政治)への転換をとともに進めようではありませんか。

今年もどうかよろしくお祈りします。

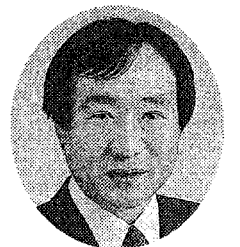
## こんにちは！ 藤井健太郎 (ふじいけんたろう) です

12月議会が終わりました。知事提案の補正予算、条例改正、工事請負議案など28議案が原案通り可決しました。

日本共産党県議団は、県が行う公共工事に市町村から負担金を徴収する議案、県立看護学校に設置した空調設備利用料を徴収する議案など2議案に反対しました。

一般質問では県の『行財政改革』で行おうとしている福祉医療への自己負担徴収は撤回すべきと求めたのに対して、知事は「県民生活の根底を支える」取り組みは重点であり、配慮して検討を進めたいと答弁しました。特に重度心身障害者医療に対する自己負担金徴収については、患者団体や障害者関連団体から負担金徴収をやめるよう求める議会請願が行われ、議会は全会一致で採択しました。

暮らしの厳しさが増そうとしているときに自治体が住民にさらなる負担を押し付けてはならないと訴えました。



摘されており、減免制度の充実や保険料の軽減にこそ力を尽くすべきではないでしょうか。

経費節減を最優先し管理運営主体を安易に移行させることは公的責任を放棄することにつながりかねません。

### 指定管理者制度

#### 教育・文化施設へも導入

市民会館、和歌の浦アートキューブ、市民体育館など市民の文化の向上や気軽に集まれるよう安い価格で借りることができると指定管理者の

#### 回収管理組合を設立し3貸付金を回収◇市民の税金をすでに6億余投入

目的を持った施設をも指定管理者の手に委ねようとしています。

住宅新築資金、宅地取得資金、住宅回収資金の3つの貸付金は旧同和対策事業として、昭和50年代に始まりましたが、貸付は平成9年度に終わっています。

(裏へつづく)

(表からつづく)

# 森下さち子の12月議会報告

これらはもともと国と県の事業で、市は貸付と償還の窓口業務を担っていました。税金を使

も滞納額が多いことを再三指摘される中でやっと重い腰を上げ、数年前から督促状などを送付したところでは

にはすでに国や県に償還するため投入した市税分は戻ってこない恐れもあるが、不能欠損処理せざるを得ない」という市長の答弁。あまりにも無責任な市の態度に開いた口がふさがりませんでした。

つて行った事業であると同時に、個人の資産を増やす事業であることから、借りたお金は返すと言う原則に基づいて償還するのは当然のことです。

しかし、長く放置してきた結果、すでに死亡しているケースなど、不良債権となる可能性があります。回収組合を作って回収するといいますが、

ところが市は長期にわたって償還を促す業務を怠ってきました。決算委員会などであまりに

なぜ、もっと早く改善できなかったのでしょうか。「最終的



## 日本共産党

衆議院予定候補

# くにしげ秀明 です



新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

年頭から麻生首相はいやな話をしています。会見で2年後の消費税増税を目指す考えをあらためて表明しました。「景気回復後に」という条件付ですが、それでも消費の減退で「景気回復」に水を差すとともに生活をますます苦しめることとなります。

一方、消費税増税を歓迎するのは大企業です。輸出では消費税をもらえないからと、仕入れ分の消費税の還付制度があるからです。大企業は仕入れの価格をたたいて実質的に消費税を負担しないことができるのに、その上、還付があるのです。

**大企業優遇・庶民いじめの増税は許せません!!**

## なんでも生活相談

お気軽にどうぞ

◇毎週木曜日 午後1時～4時  
森下さち子事務所 (475) 8122

お正月の楽しみも冬休みも終わり、我が息子は今、なぜか(?)宿題に追われています。討画的に少しずつこなせば、十分冬休み中に終わったはずですが、妹は期限内に終え提出したというのに...。元哉の姿を見ていると中学・高校時代の自分を思い出してしまいます。似て欲しくないとこのころほど、しっかりと受け継ぐものなのでしょう。あまりにも似ているので、まるで鏡に映った自分自身を見ているようで、ため息をついてしまふ今日この頃。しかし、昨年の今頃は受験勉強の真っ最中であつたことを思えば、先のことを考えて、宿題にも取りくめるようになったのだと思えたりもします。かなり低い水準ではありますが。

今、受験まっさい中の中学3年生の子どもたちが、全員、笑顔で桜咲く春を迎えることができるように、元哉共々、心からのエールを送ります。

おつきよく  
なあれ

森下さんちの  
元哉くん  
成長日記